

産業安全運動100年記念小論文

入賞・入選作品一覧



Title 日本が世界一安全な職場を実現する日

4ページ

Name 高岡 弘幸 Hiroyuki Takaoka 旭硝子(株)



Title 開かれた新しいステージ

15ページ

Name 岡田 圭司 Keiji Okada 上野キヤノンマテリアル(株)



Title 21世紀、アジアの安全衛生と日本の役割

26ページ

Name 志川 久 Hisashi Shikawa



Title 違反を許さない企業風土の醸成

Name 青木 高志 Takashi Aoki



Title 多くの現場を見て感じたこと

Name 小田 康博 Yasuhiro Oda 中国電力(株)



Title 産業医の歴史とこれから

Name 中尾 智 Tomo Nakao (株)アルバック

※ 佳作はタイトルと作者のみのご紹介となります。

産業安全運動100年記念小論文 審査寸評

産業安全運動100年記念事業実行委員会が、「これからの安全衛生活動のあり方を考える」というテーマで募集した「産業安全運動100年記念小論文」には、72作品のご応募をいただきました。作品をお寄せいただいた方々およびその関係者の方々に深く御礼申し上げます。

有識者らによる厳正な審査を行った結果、金賞1作品、銀賞2作品、佳作3作品が選ばれました。

金賞を受賞された「日本が世界一安全な職場を実現する日」は、安全衛生活動を効果的に進めるため独自に設定した評価基準や資格制度、災害統計の解析に基づいた活動とその実効性の確認等について書かれた作品です。長年にわたり安全衛生管理の基盤となる活動に忠実に取り組んできたことが、安全衛生水準の向上につながったことを実例で説明されています。多くの企業が、これからの安全衛生活動を推進するうえで参考となる作品であることが高く評価されました。

銀賞は、企業の安全衛生担当者として安全衛生活動に取り組んできた経験から今後の安全衛生活動におけるライン化の重要性を示した「開かれた新しいステージ」、日本が培ってきた安全衛生のノウハウをアジア諸国へ普及させていくための提言を示した「21世紀、アジアの安全衛生と日本の役割」が、それぞれその具体性と独創性が評価され受賞となりました。

ここでは、金賞・銀賞を受賞された3作品を紹介いたします。これらの作品が、皆さまのこれからの安全衛生活動の一助となれば幸いです。

産業安全運動100年記念事業実行委員会事務局
